

軽自動車税申告書兼標識返納書の書き方
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成してください。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)に✓を記入してください。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入してください。(原則、申告書の受付日になります。)
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみ記入してください。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た方が納税義務者以外の方である場合に記入してください。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際主たる定置場が所有者の住所または所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入してください。
- 7 車名、型式及び年式、原動機の型式、車体番号、型式認定番号、総排気量又は定格出力を記入してください。
- 8 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲んでください。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入してください。
- 9 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入してください。(盗難届出証明書の添付をお願いすることがあります。)